

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第25週 > インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-7

< 手足口病 > 夏季のピークに向けてさらに増加するものと予想されるが、本年はEV71感染例が多いことから、報告数の推移や重症化例、合併症例の報告には注意すべきである



病原体情報
P.8-11

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年 / 咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス 2006年 / ヒトメタニューモウイルス 2006年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.12

鳥インフルエンザ WHOに報告されたH5N1型鳥インフルエンザのヒト感染例の疫学



感染症の話
P.13

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(25週)
P.14-20



25週のデータ
P.21-32



発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

< 第25週コメント > 6月29日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

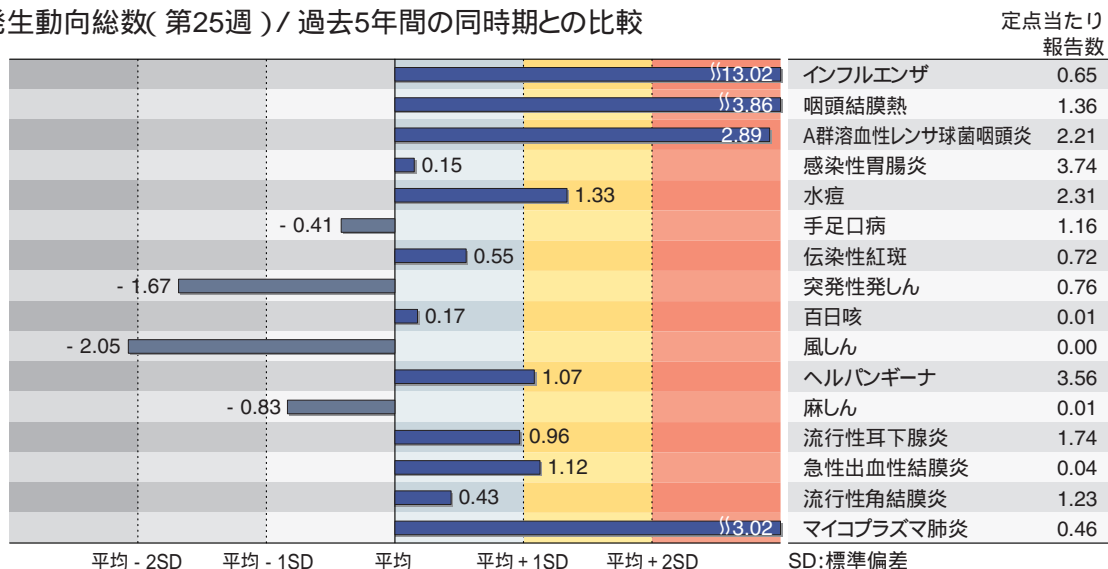
感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(感染地域: 中国/フィリピン)
細菌性赤痢 5例
(感染地域: 愛知県1例、兵庫県1例、インド2例、中国/タイ1例)
腸チフス 1例(感染地域: インド)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 67例(うち有症者49例、HUS 1例)
感染地域: すべて国内
国内の多い感染地: 大阪府(15例)、愛知県(5例)、熊本県(5例)
年齢群: 10歳未満(30例)、10代(14例)、20代(7例)、30代(4例)、40代(4例)、50代(4例)、60代(1例)、70歳以上(3例)
血清型・毒素型: O157 VT2(23例)、O157 VT1・VT2(21例)、O26 VT1(12例)、O157 VT1(3例)、O111 VT1・VT2(2例)、O91 VT1(1例)、O103 VT1(1例)、その他/不明(4例)
- 4類感染症: A型肝炎 4例(感染地域: 北海道1例、宮城県1例、東京都1例、国内(都道府県不明)1例)
エキノкокクス症 1例(多包条虫、感染地域: 北海道)
オウム病 1例(感染地域: 岩手県、感染源: インコ)
つつが虫病 15例(感染地域: 秋田県5例、青森県3例、福島県2例、新潟県2例、山形県1例、富山県1例、長野県1例)
デング熱 1例(感染地域: インドネシア)
日本紅斑熱 1例(感染地域: 鹿児島県)
レジオネラ症 7例(肺炎型6例、無症状病原体保有者1例)
年齢群: 40代1例、60代3例、70代2例、80代1例
感染地域: 青森県1例、福島県1例、長野県1例、岡山県1例、大分県1例、国内(都道府県不明)2例
- 5類感染症: アメーバ赤痢 5例(腸管4例、腸管外1例)
感染地域: すべて国内
感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、猫1例、不明2例
- ウイルス性肝炎 2例 B型1例(感染経路: 性的接触(異性間))
C型1例(感染経路: 不明)
- 急性脳炎 3例
[単純ヘルペスウイルス1例(30代)、病原体不明2例(0歳、2歳)]
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3例
(40代2例、50代1例、血清群: すべてA群、うち1例死亡)
- 後天性免疫不全症候群 23例(無症候15例、AIDS 8例)
感染経路: 性的接触19例(異性間5例、同性間14例)、不明4例
感染地域: 国内19例、タイ2例、ブラジル1例、ウガンダ1例
- ジアルジア症 2例(感染地域: 国内1例、カンボジア1例)
- 髄膜炎菌性髄膜炎 1例(感染地域: 国内)
- 梅毒 8例(早期顕症I期2例、早期顕症II期2例、晩期顕症1例、無症候3例)
- (補)他に報告遅れとして、コレラ1例(感染地域: 国内(都道府県不明))、細菌性赤痢1例(感染地域: ベトナム)、腸チフス1例(感染地域: インド)、パラチフス1例(感染地域: インド/ネパール)、エキノкокクス症1例(多包条虫、感染地域: 北海道)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第25週)/過去5年間の同時期との比較



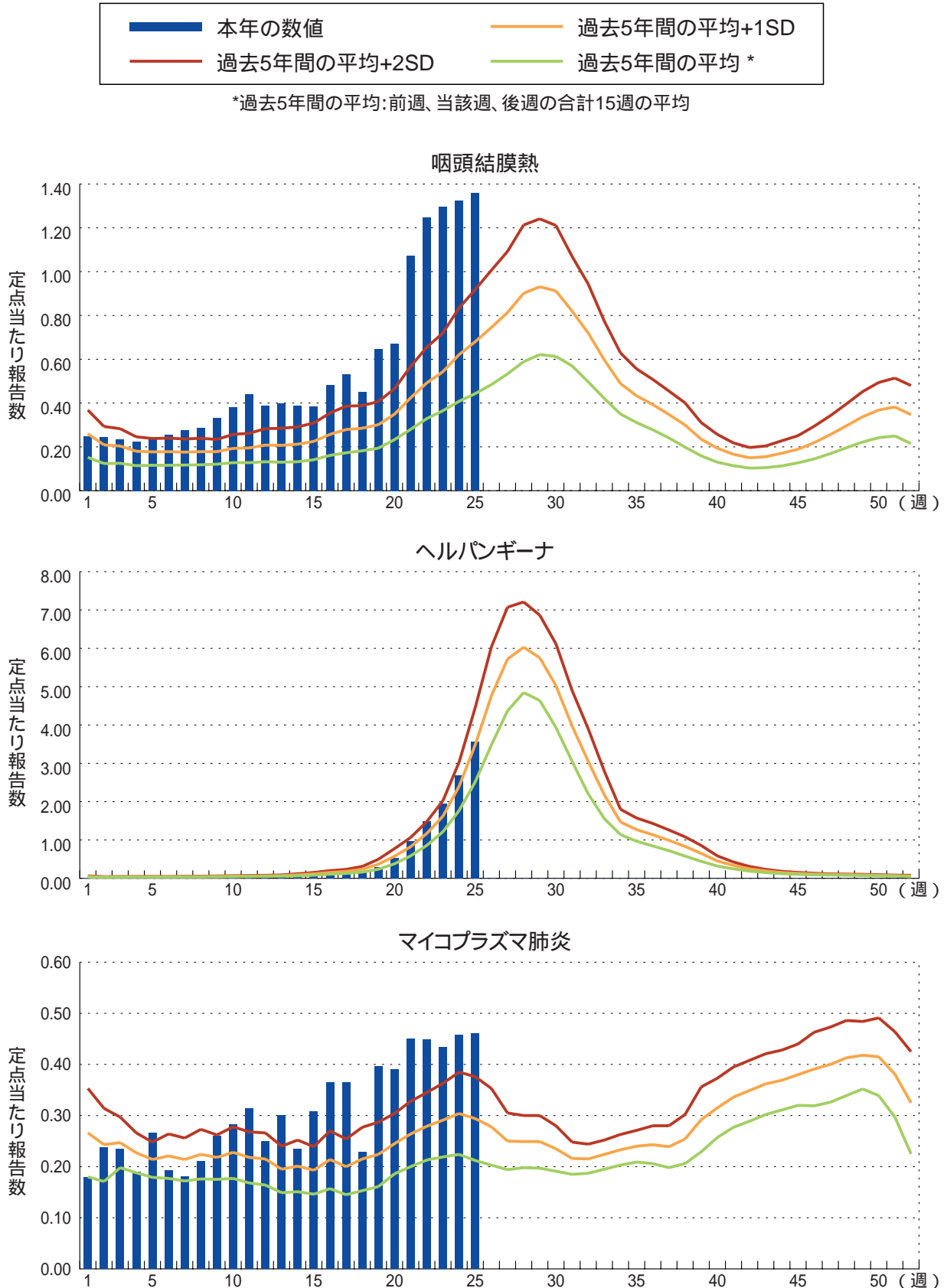
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い状態が継続している。都道府県別では沖縄県(23.1)、青森県(4.1)、岩手県(2.0)、北海道(1.4)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は83例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の77%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が継続している。都道府県別では奈良県(2.3)、岐阜県(2.1)、鹿児島県(2.1)、埼玉県(2.1)、島根県(1.9)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では富山県(4.1)、山形県(4.1)、北海道(3.4)、長野県(3.4)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は21週以降、減少が続いている。都道府県別では大分県(8.1)、福井県(7.6)、宮崎県(7.4)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では長野県(4.3)、新潟県(3.6)、福島県(3.4)、北海道(3.1)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降、増加が続いている。都道府県別では福井県(6.4)、岐阜県(5.3)、愛知県(4.4)、徳島県(4.4)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では鳥取県(1.6)、静岡県(1.5)、埼玉県(1.5)、島根県(1.4)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では栃木県(0.17)、香川県(0.09)、秋田県(0.06)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(0.06)、山形県(0.03)、滋賀県(0.03)、高知県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第10週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では神奈川県(7.2)、千葉県(6.0)、埼玉県(5.8)、東京都(5.6)、愛媛県(5.4)が多い。麻しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では千葉県(0.04)、栃木県(0.04)、秋田県(0.03)、茨城県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では鹿児島県(5.1)、新潟県(3.9)、鳥取県(3.8)、長野県(3.6)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では青森県(3.2)、岐阜県(2.0)、埼玉県(1.7)、群馬県(1.4)が多い。成人麻しんは2例の報告があり、いずれも茨城県からの報告であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2006年第1~25週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

手足口病

手足口病(hand-foot-and-mouth disease : HFMD)は口腔粘膜、手、足などの水疱性発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に夏季を中心に流行する(図1、図2)。病原ウイルスは主にコクサッキーウイルスA16(CA16)、エンテロウイルス71(EV71)であるが、その他、CA10などのエンテロウイルスによっても類似の症状を呈することがある。

感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、通常高熱が続くことはない。基本的には、数日間で治癒する予後良好の疾患である。しかしながらまれではあるが、髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経症状などのほか、心筋炎、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を呈することがある。特にEV71ウイルスに感染した場合は、髄膜炎、脳炎などの中枢神経系合併症を生ずることが比較的多いので、本ウイルスが流行しているシーズンは発症児の経過を注意深く観察し、合併症に対する警戒を行う必要がある。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児施設における感染予防は、手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。主症状が回復した後にも比較的長期間にわたって、便などからウイルスが排泄されることがあるが、基本的には軽症疾患であるので、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

2000～05年の定点医療機関からの累積報告数の推移をみると、2000年および2003年に増加しているが、これは、CA16よりもEV71が多く分離されている年と一致している(図3)。2006年については、第25週までの累積報告数は18,965例であり、これまでのところ、2000年以降では2004年に次いで少ない報告数である。しかしながら、2006年はCA16よりもEV71の分離報告数も多く、特に第15週以降はEV71のみである(図4、図5)。手足口病は夏季のピークに向けてさらに増加するものと予想されるが、本年はEV71感染例が多いことから、報告数の推移や重症化例、合併症例の報告には注意すべきである。

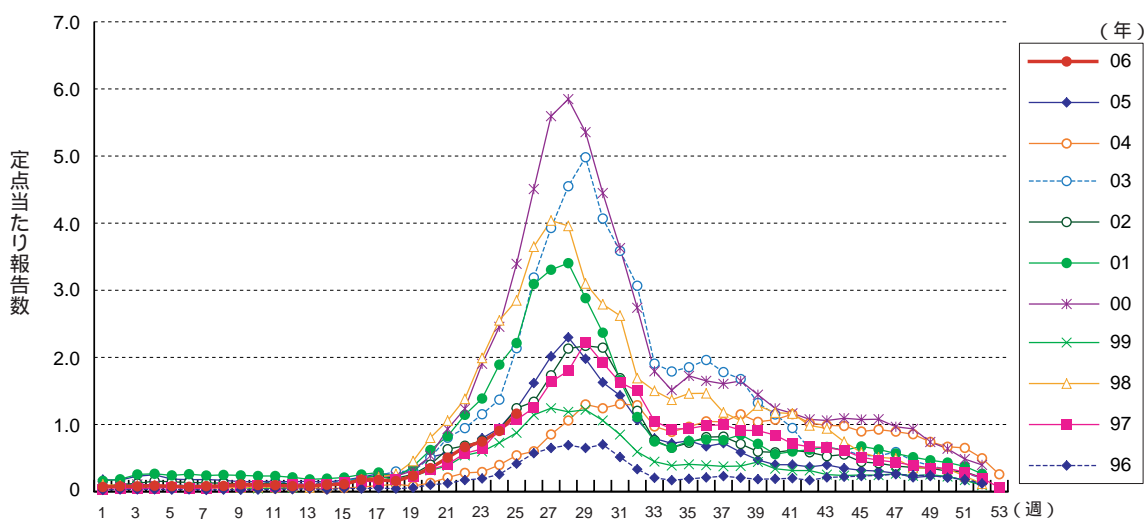


図1. 手足口病の年別・週別発生状況(1996～2006年第25週)

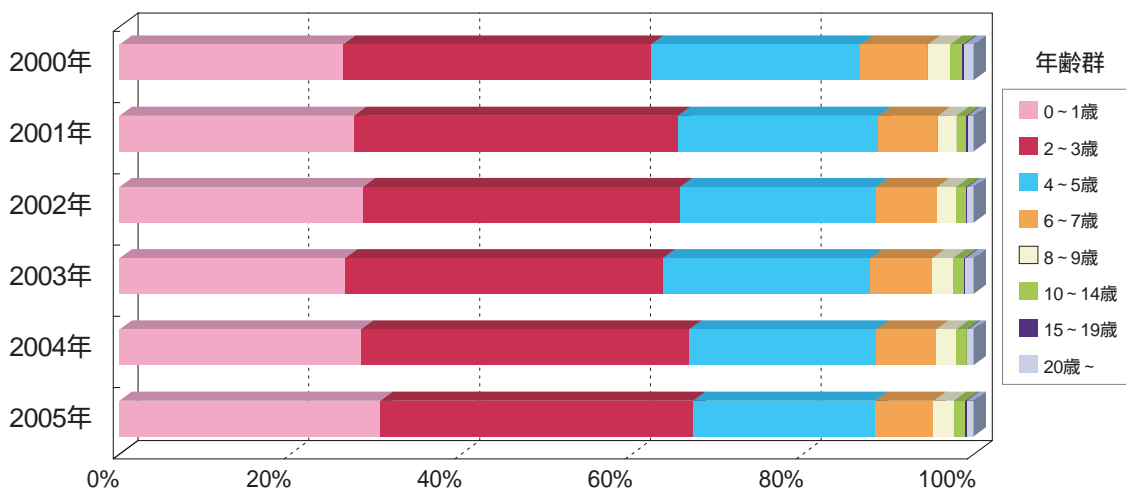


図2. 手足口病の報告症例の年別・年齢群別割合(2000～05年)

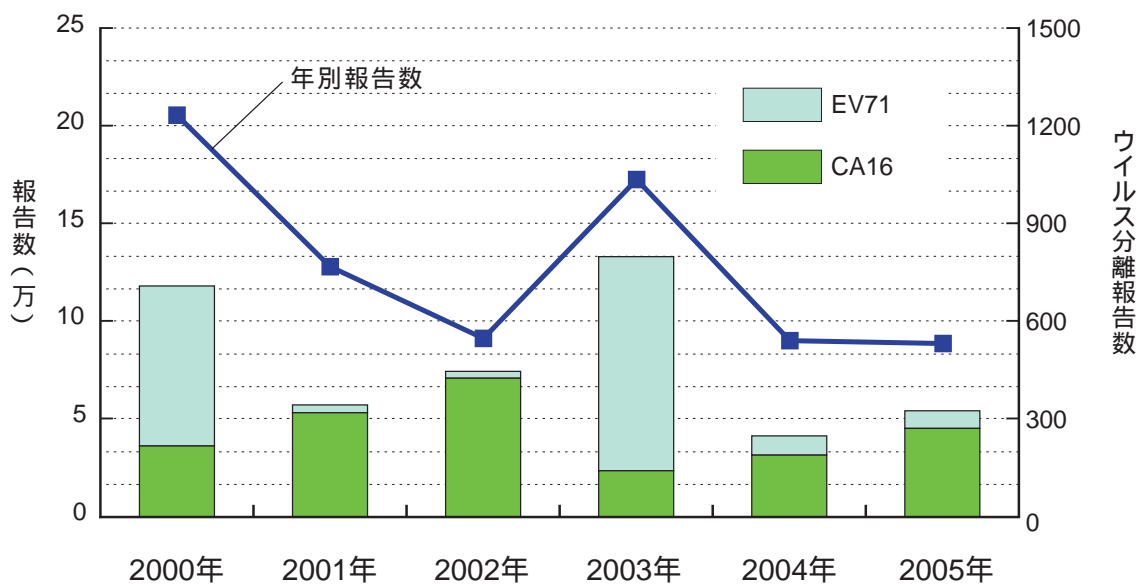


図3. 手足口病の年別発生状況、およびEV71とCA16の分離状況(2000～05年)

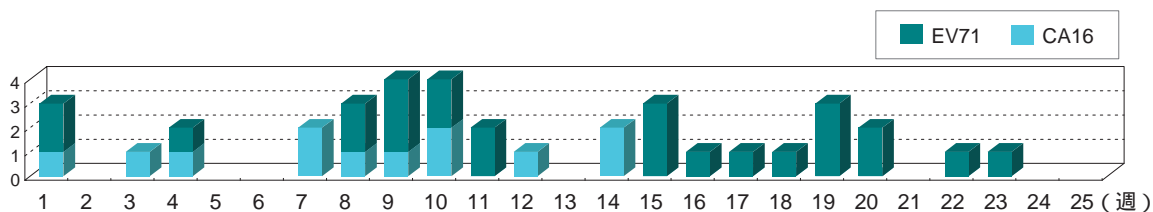


図4. 手足口病におけるEV71とCA16の週別分離状況(2006年第1～25週)

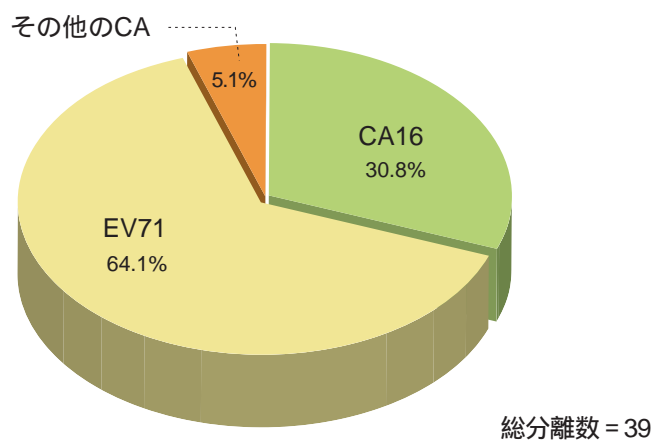


図5. 手足口病におけるウイルスの分離状況(2006年第1 ~ 25週)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

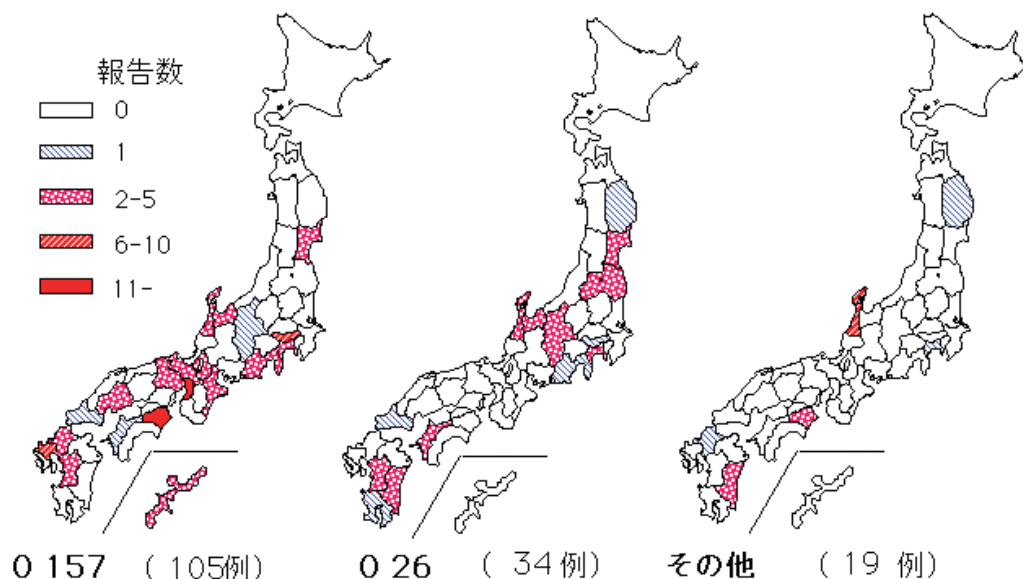
(2006年6月29日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年

2006年の検出総数は158件で、O157が105件、O26が34件、その他の血清型が19件報告されている。第14～16週に徳島県からO157による飲食店での集団発生事例が報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)



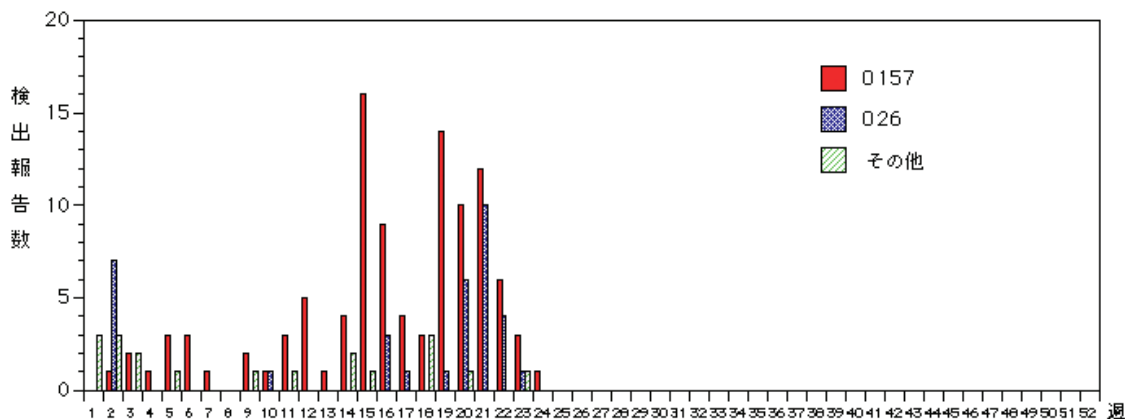
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)



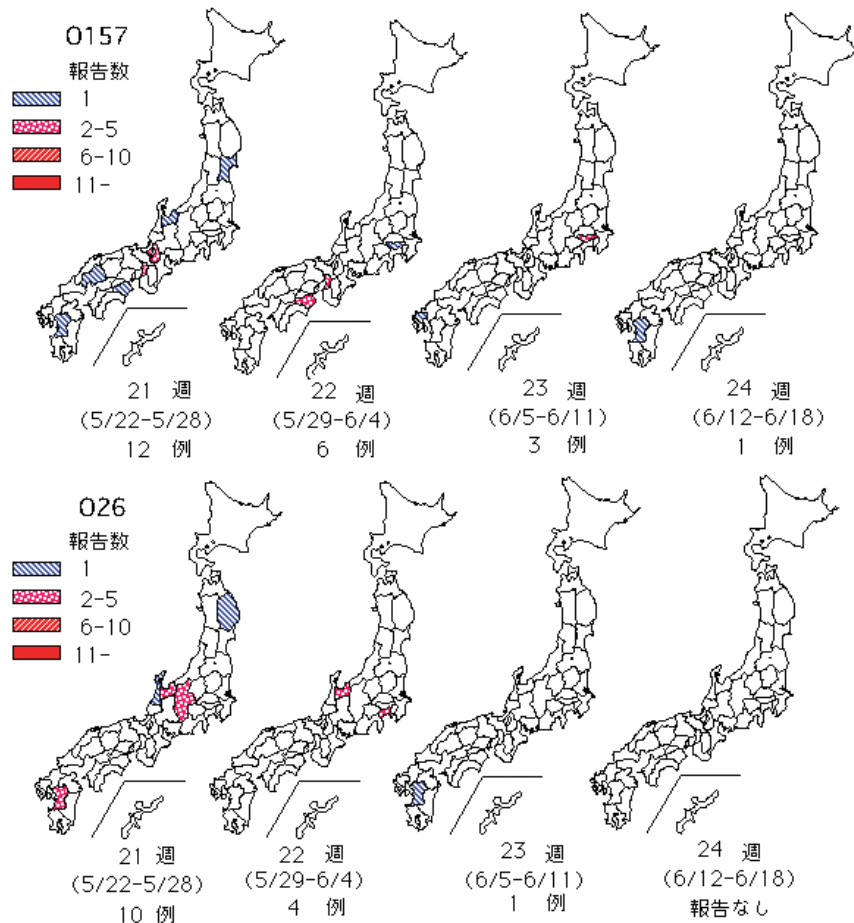
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年第21週～第24週

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



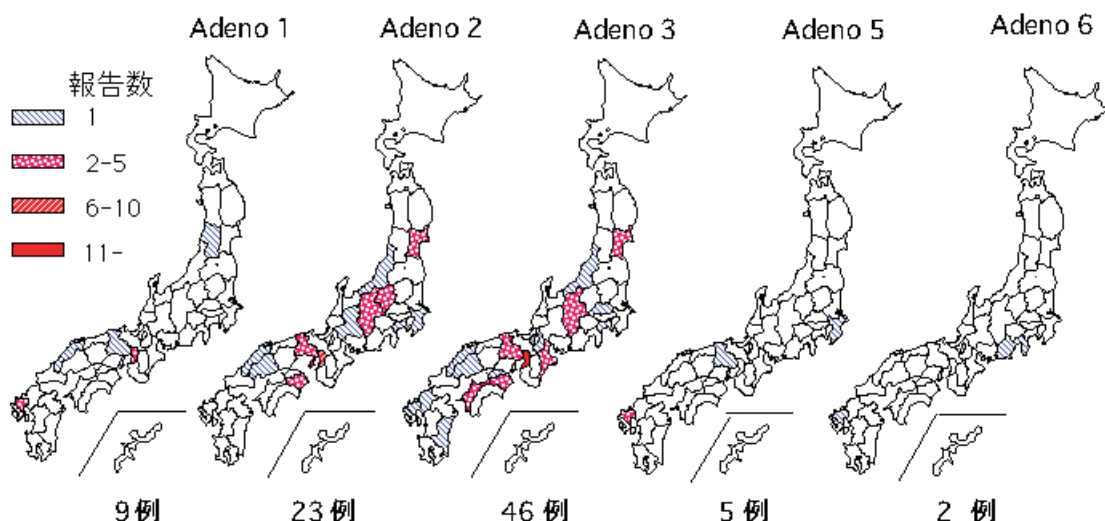
Infectious Agents Surveillance Report

咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス 2006年

2006年はアデノウイルス3型(Ad3)が46件、Ad2が23件、Ad1が9件、Ad5が5件、Ad6が2件報告されている。

Ad3はこの他、上気道炎113件、流行性角結膜炎31件、下気道炎14件、感染性胃腸炎8件など、咽頭結膜熱からと合わせて251件が報告され、Ad2は161件、Ad1は93件、Ad5は51件、Ad6は13件が報告されている。

都道府県別咽頭結膜熱患者からの主なアデノウイルス分離・検出状況、2006年
(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)

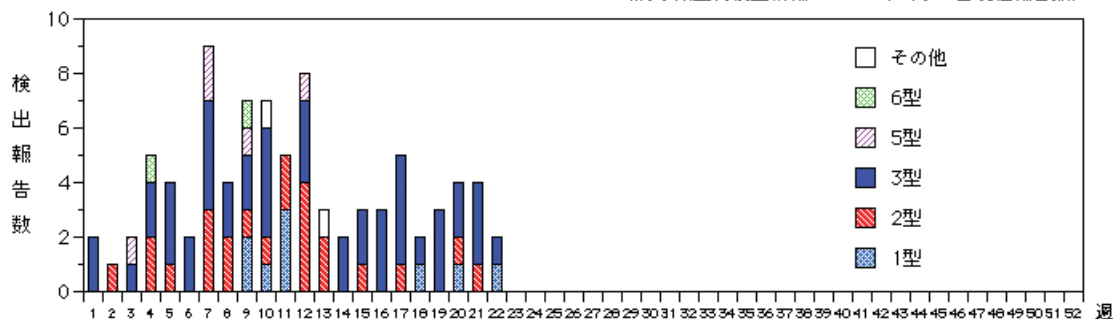


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離・検出報告数、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

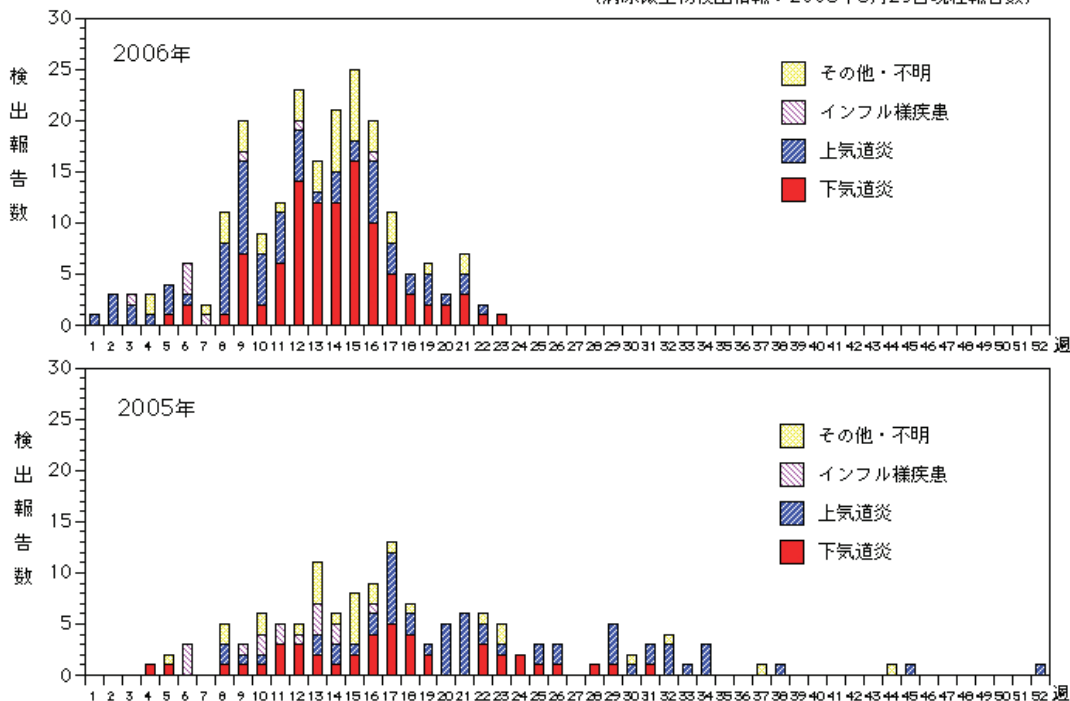


ヒトメタニューモウイルス 2006年

2006年第8週よりヒトメタニューモウイルスの報告が増加しており、下気道炎100件、上気道炎68件、インフルエンザ様疾患8件など計217件が報告されている。福岡県では高齢者福祉施設における集団感染事例も報告されている(IDWR週報2006年第24週号「速報」参照)

週別Human metapneumovirus分離・検出報告数、2005年&2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)

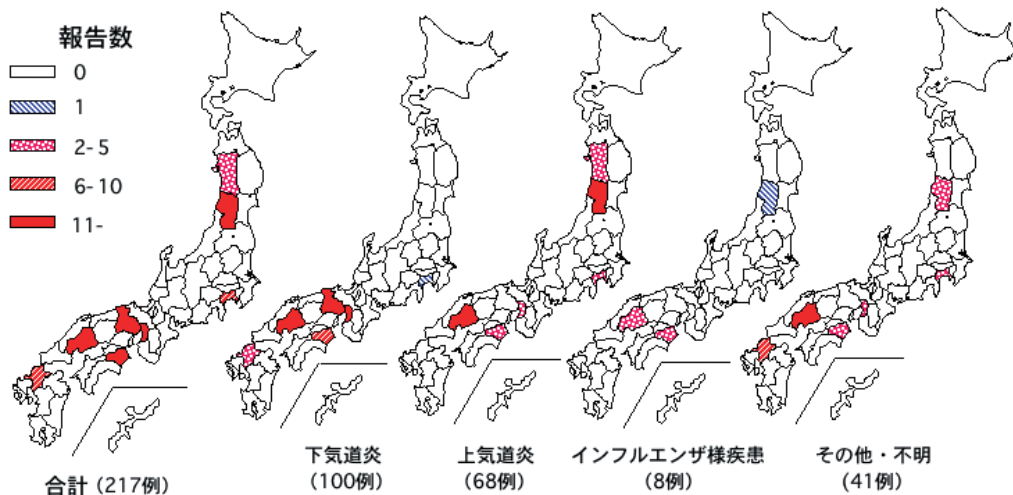


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



都道府県別診断名別Human metapneumovirus分離・検出報告状況、2006年

(病原微生物検出情報：2006年6月29日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。





海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ (<http://www.forth.go.jp/>) をご覧下さい。

鳥インフルエンザ WHOに報告されたH5N1型鳥インフルエンザのヒト感染例の疫学

WHO/EPR 2006年6月30日

WHOは、インターネット上で公開しているWeekly Epidemiological Recordの今週号において、2003年12月~2006年4月30日にWHOに公式に報告され、検査で確定されたH5N1型症例205件の疫学データについての、初めての分析結果を公表している。

この分析に使用されたデータは、サーベイランス目的で収集されたものである。各国から得られたデータは、内容、信頼性および様式が相互に一致するものではない。この制限にもかかわらず、いくつかの結論を導き出すことができた。

2005年10月以降、トリ感染例の地理的拡大に伴い、新たにヒト感染例が報告された国は4カ国から9カ国に増加している。感染例の50%は20歳以下であり、40歳以下の例が全体の90%を占めている。

全体の致死率は56%である。いずれの年齢層でも高い致死率が見られるが、10~39歳で最も高い値が見られている。年齢層別の致死率は、高齢者が最も高い致死率を示す通常の季節性インフルエンザとは異なる様相をみせている。全体の致死率は、2004年が73%と最も高く、次いで2006年の63%、2005年の43%となっている。

致死率、発症から入院までの期間、発症から死亡までの期間の評価をしたところ、疾患の経過はこの3年間、実質的変化が見られていないことが示唆された。

症例の発生は年間を通して見られている。しかしながら、発生が見られているこの3年間で見ると、感染例の発生はおおよそ、北半球では冬および春の期間にピークが見られている。もしもこの傾向が続くのであれば、北半球では2006年の暮れまたは2007年の初めにかけて、再び増加することが予想される。

流行状況の監視、リスク評価、およびH5N1型感染者の治療を改善させるには、国ごとの疫学的データの収集がより標準化されること、およびこれらの情報を適宜共有することが必要とされる。



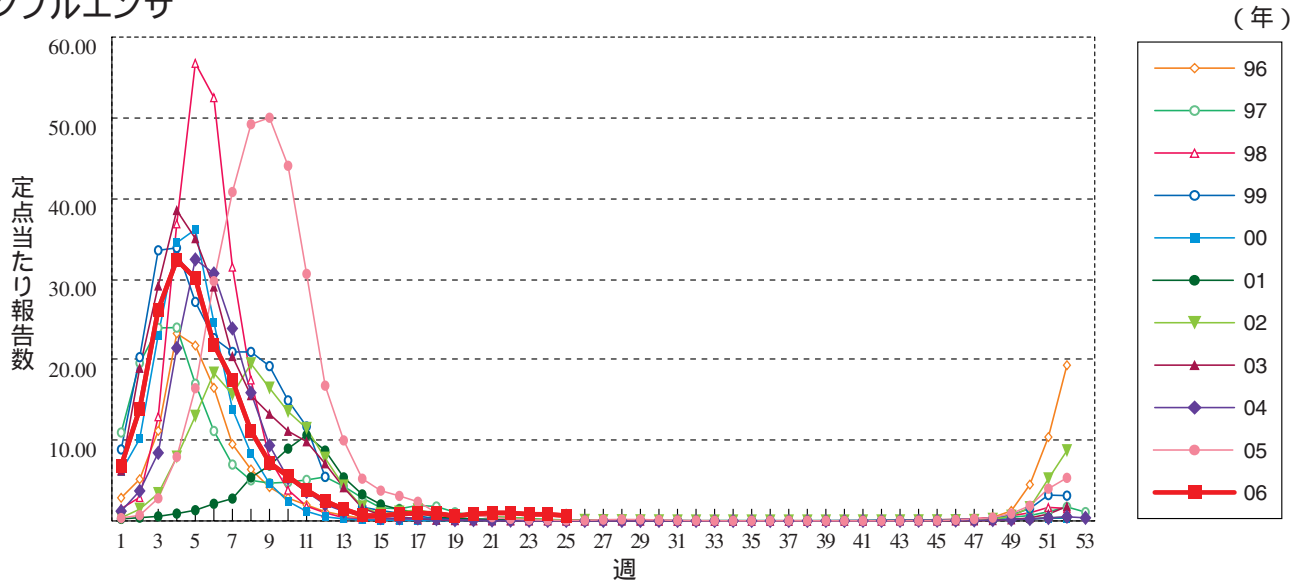
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

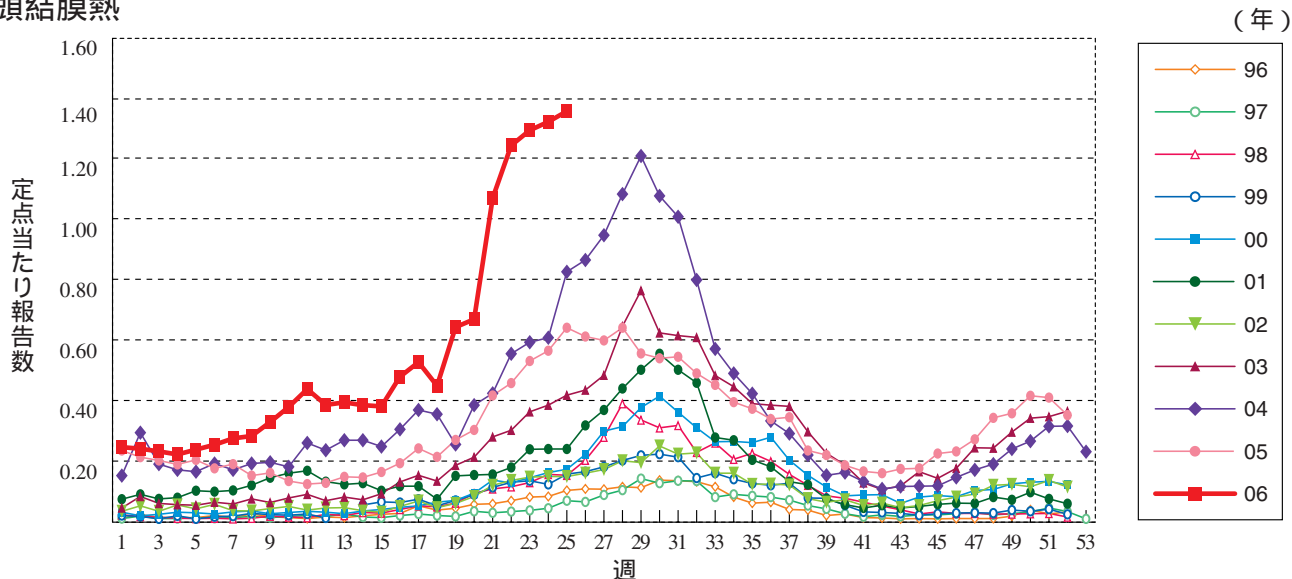


グラフ総覧(25週)

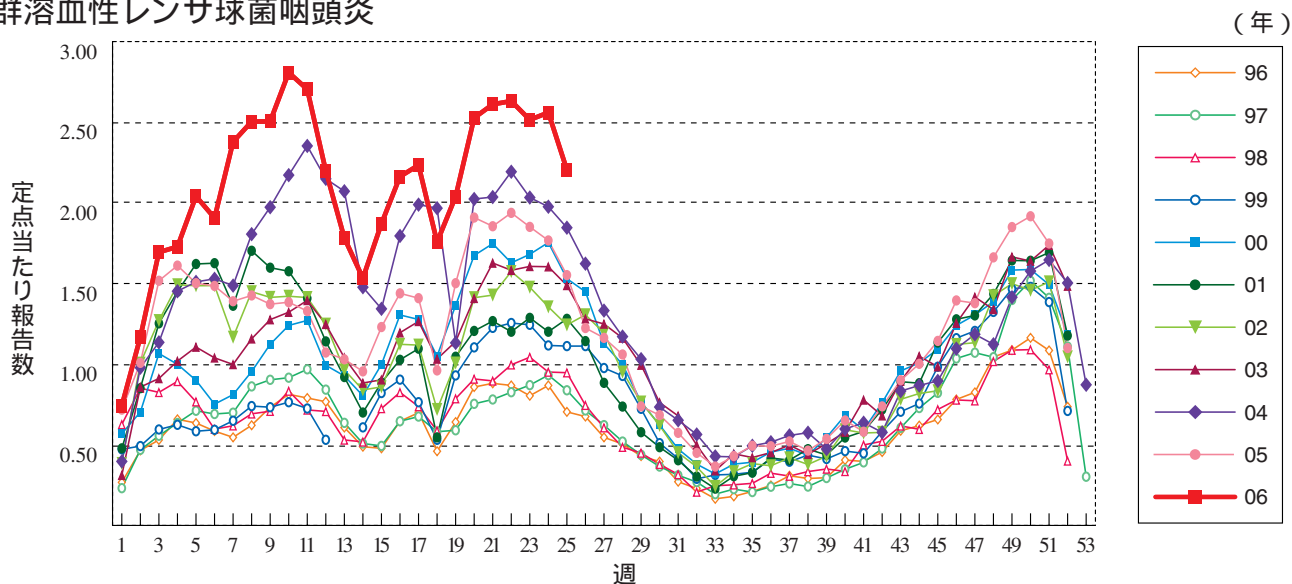
インフルエンザ



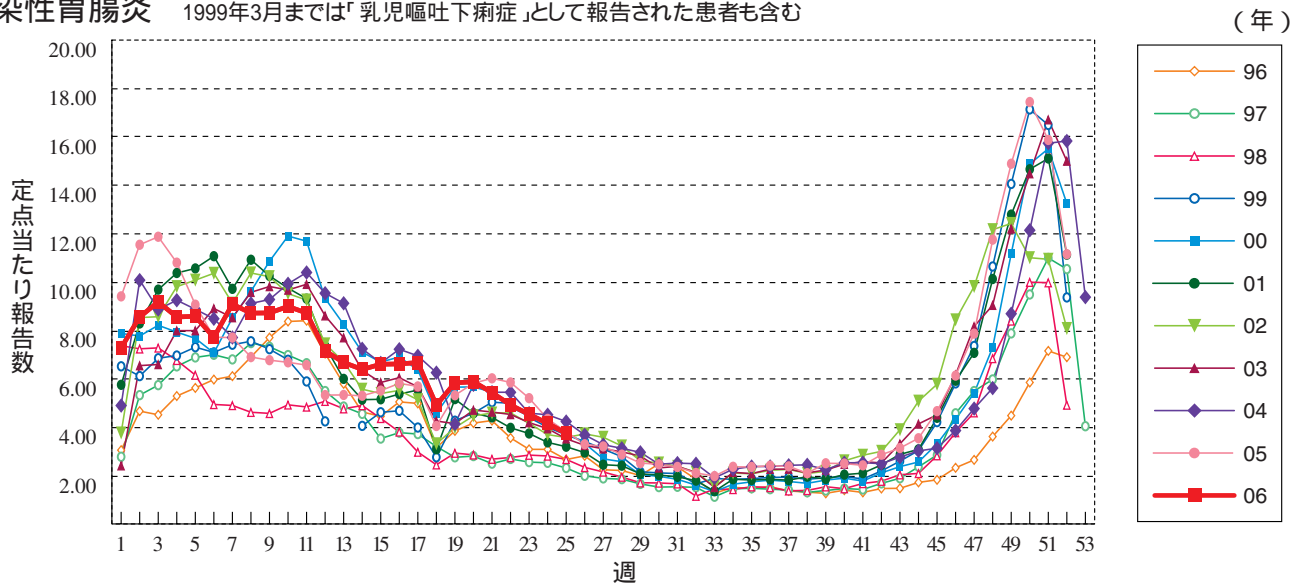
咽頭結膜熱



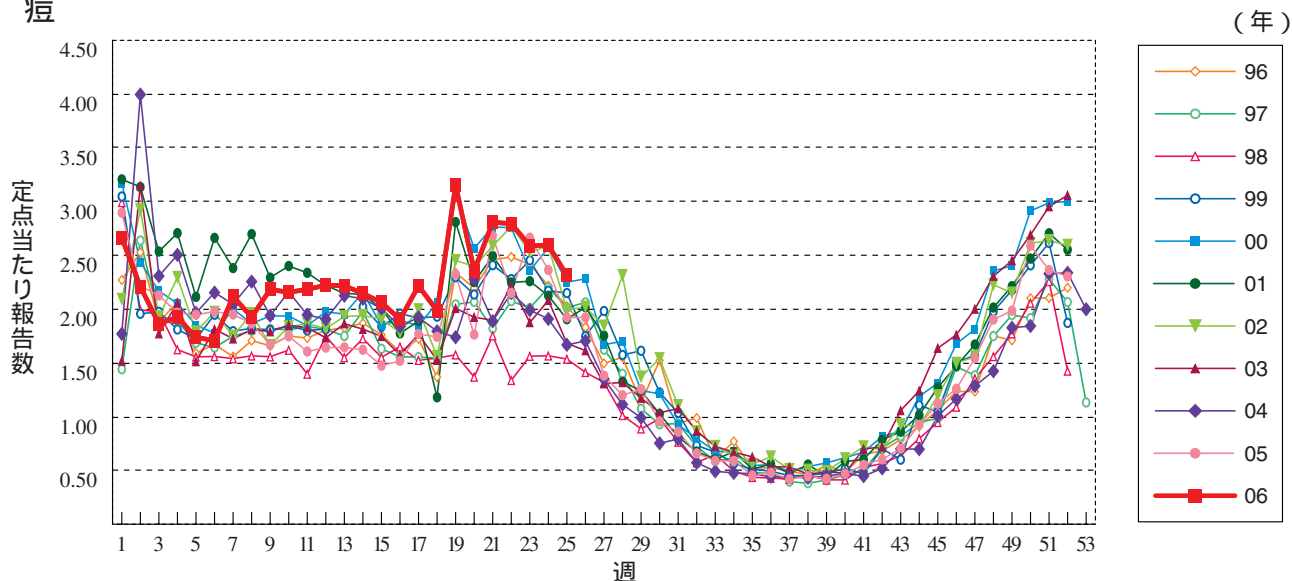
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



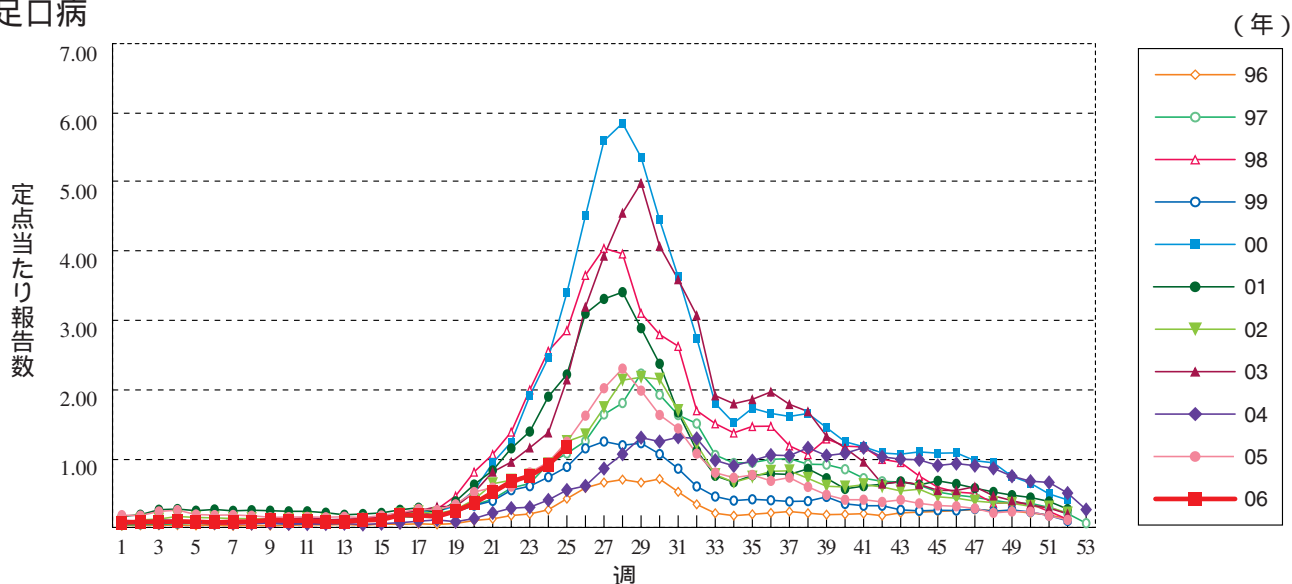
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



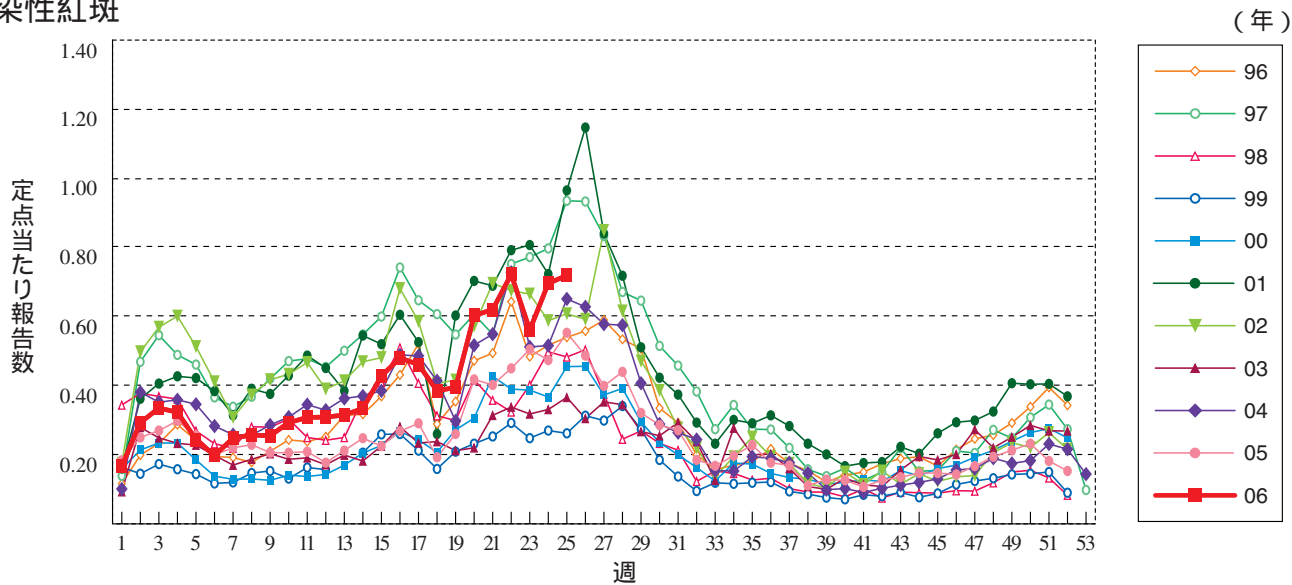
水痘



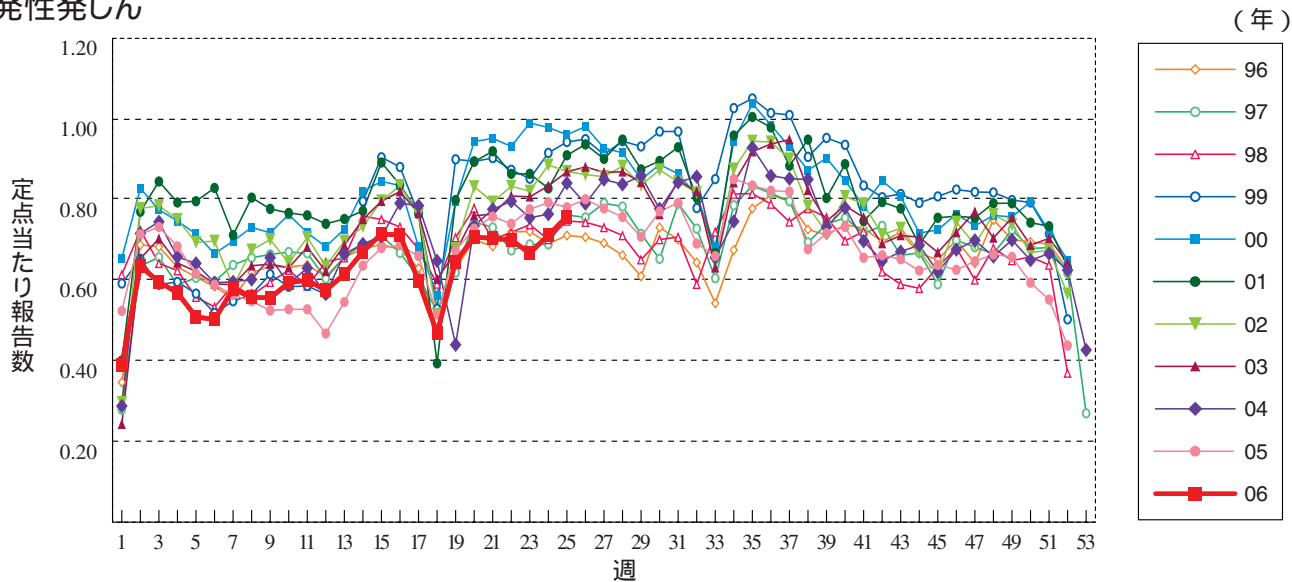
手足口病



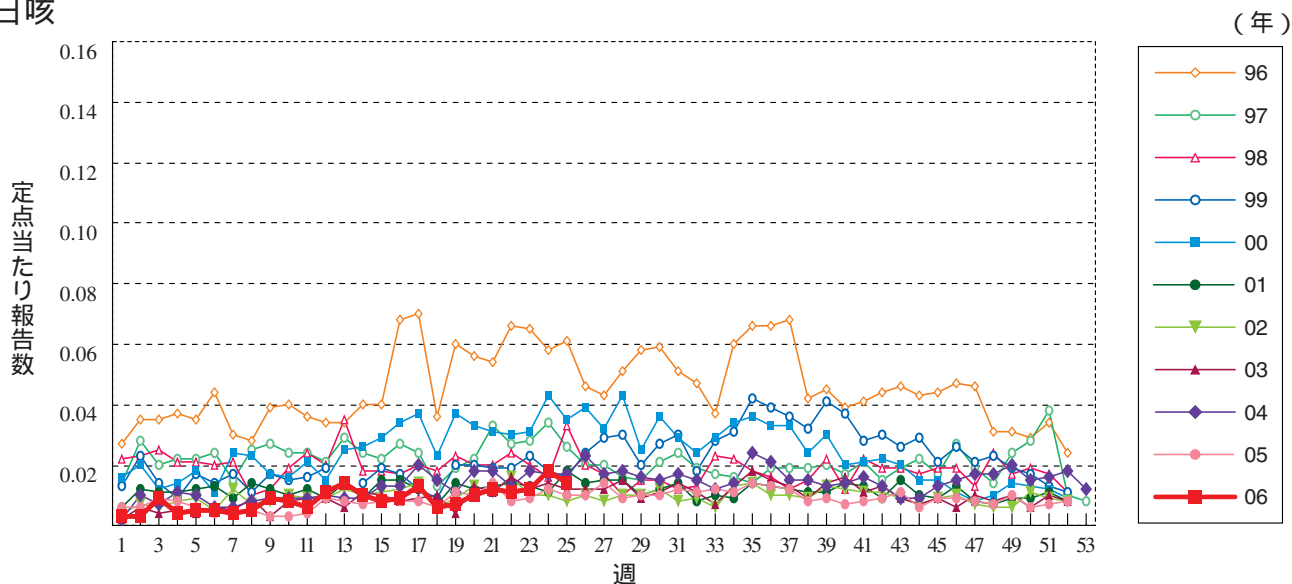
伝染性紅斑



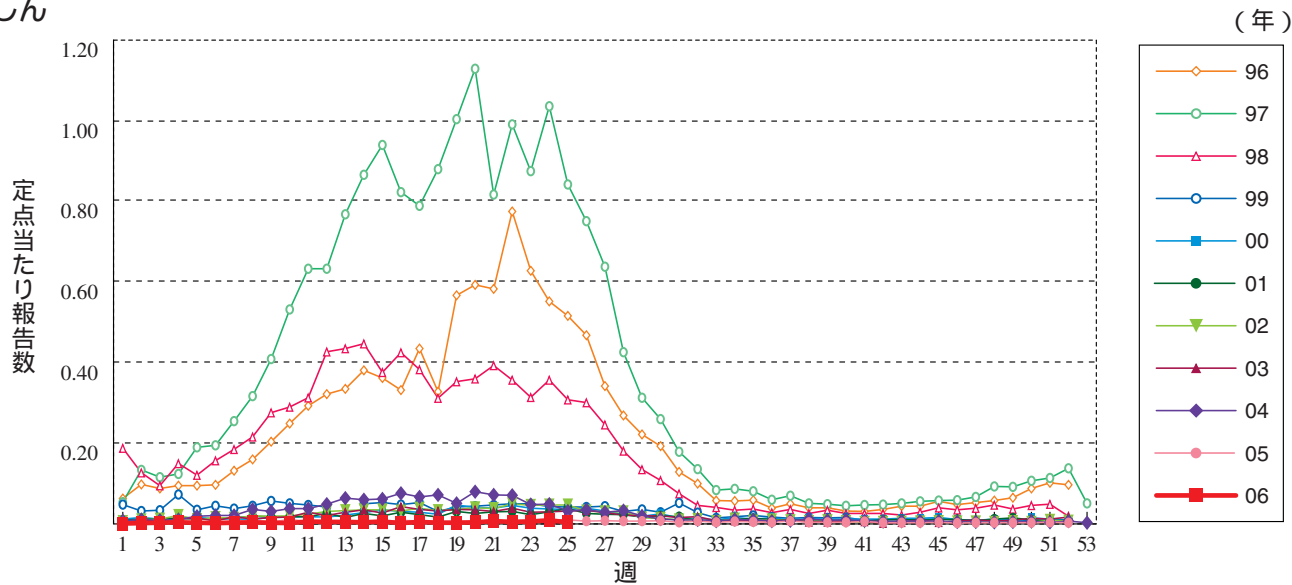
突発性発しん



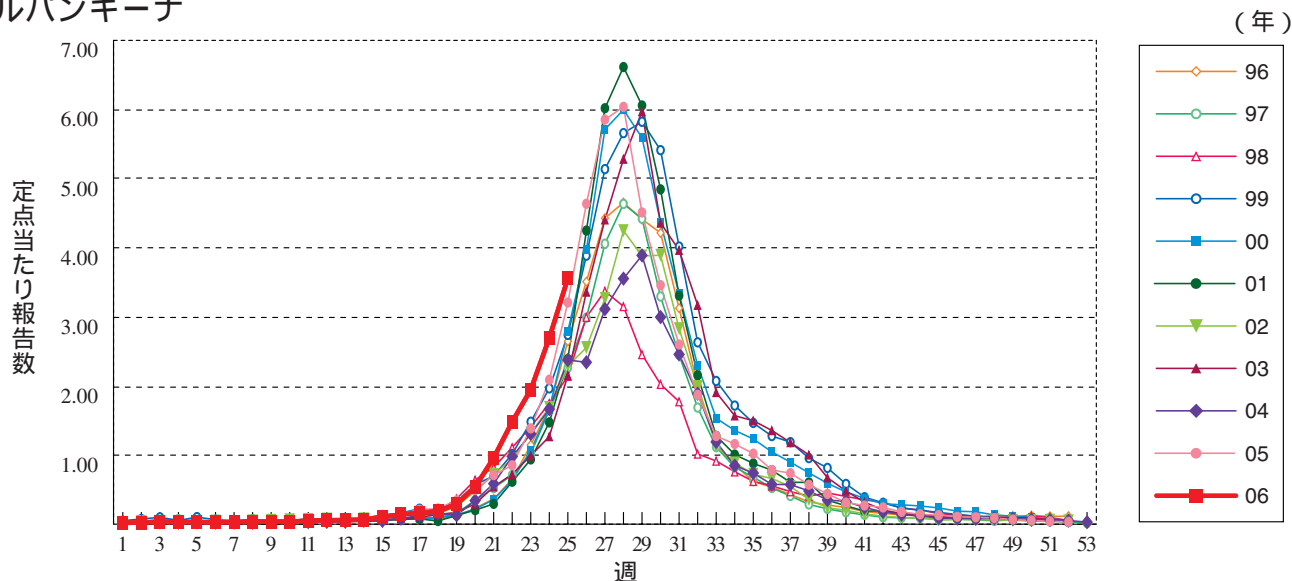
百日咳



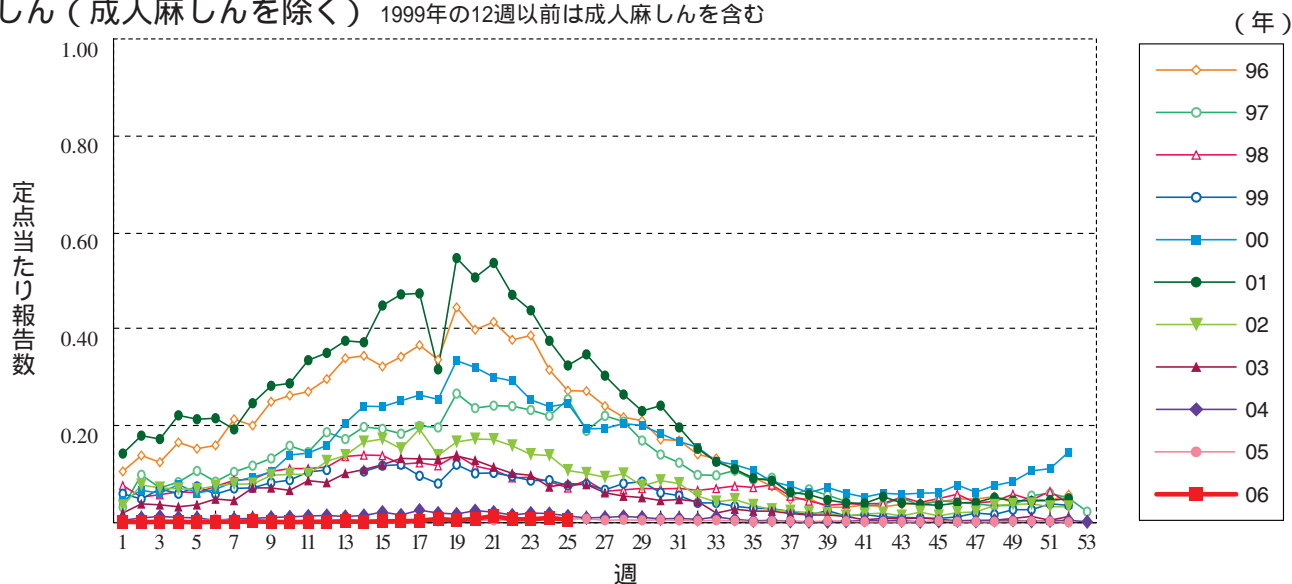
風しん



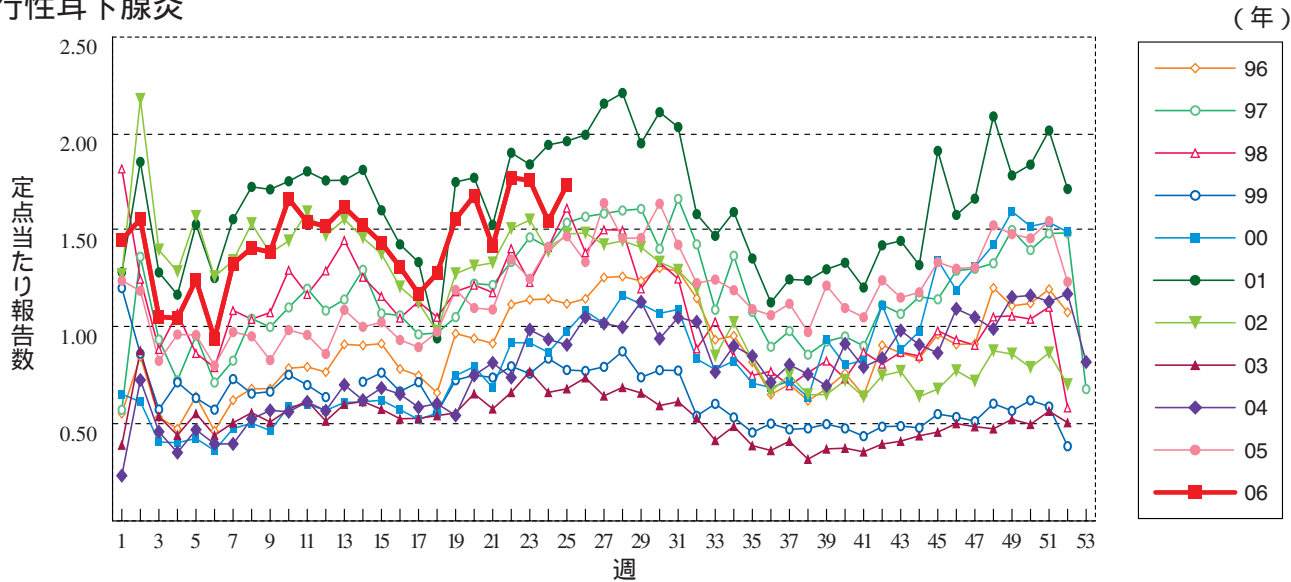
ヘルパンギーナ



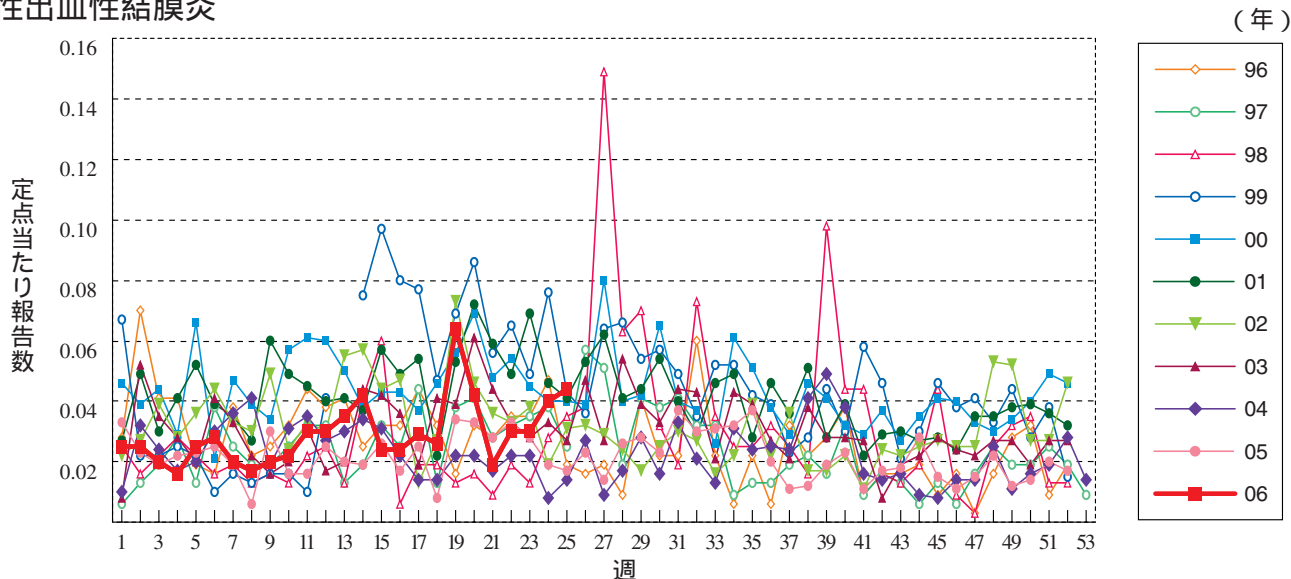
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



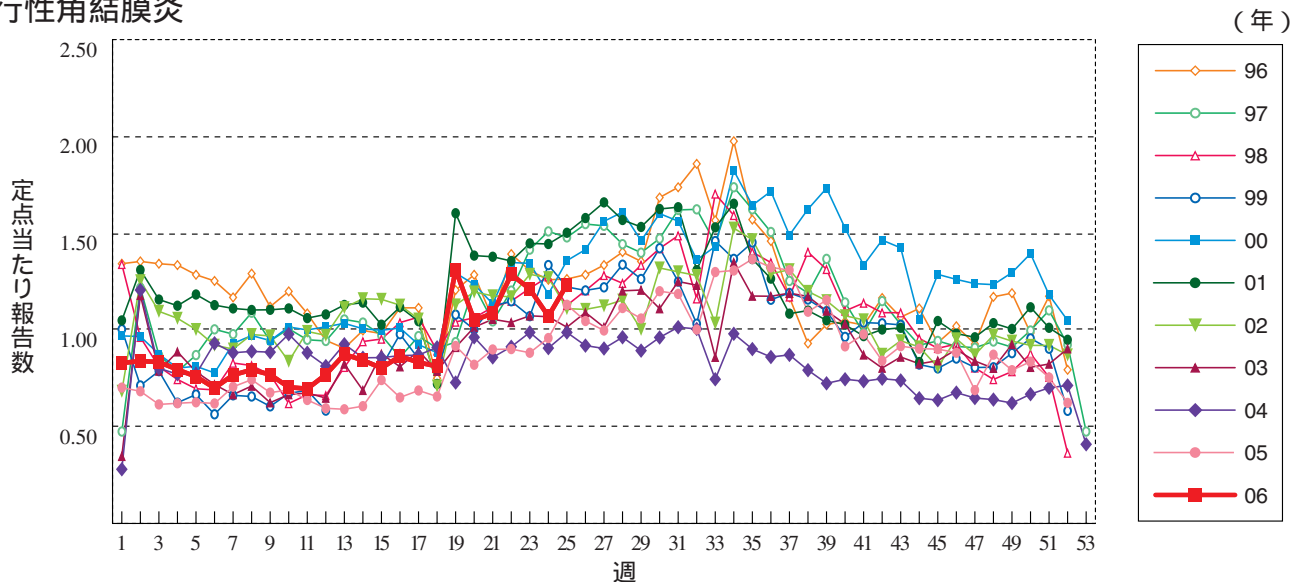
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

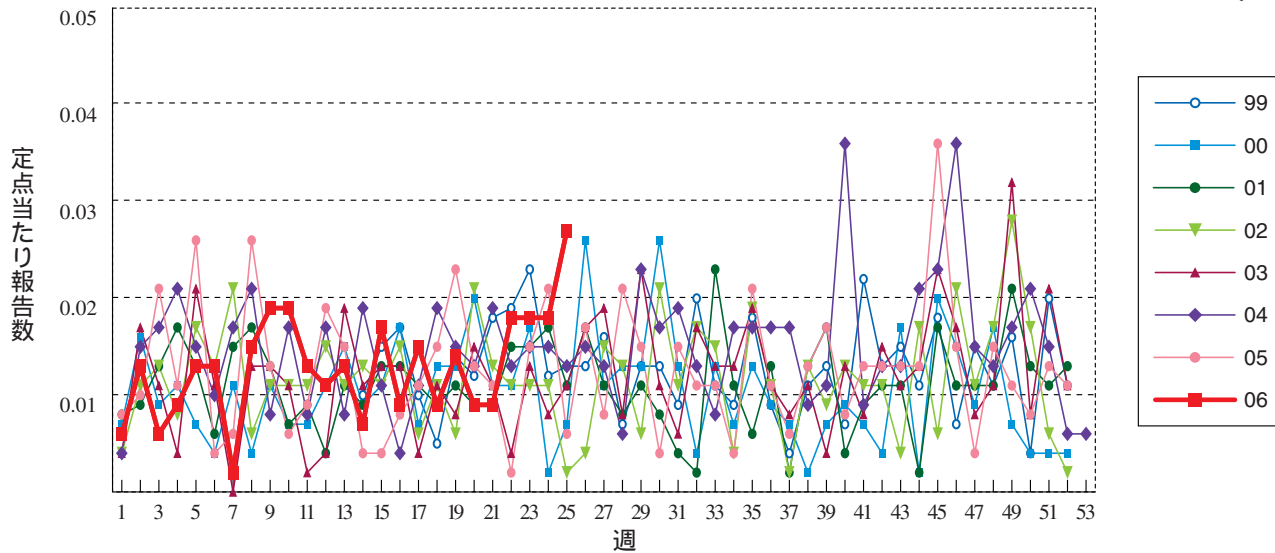


流行性角結膜炎



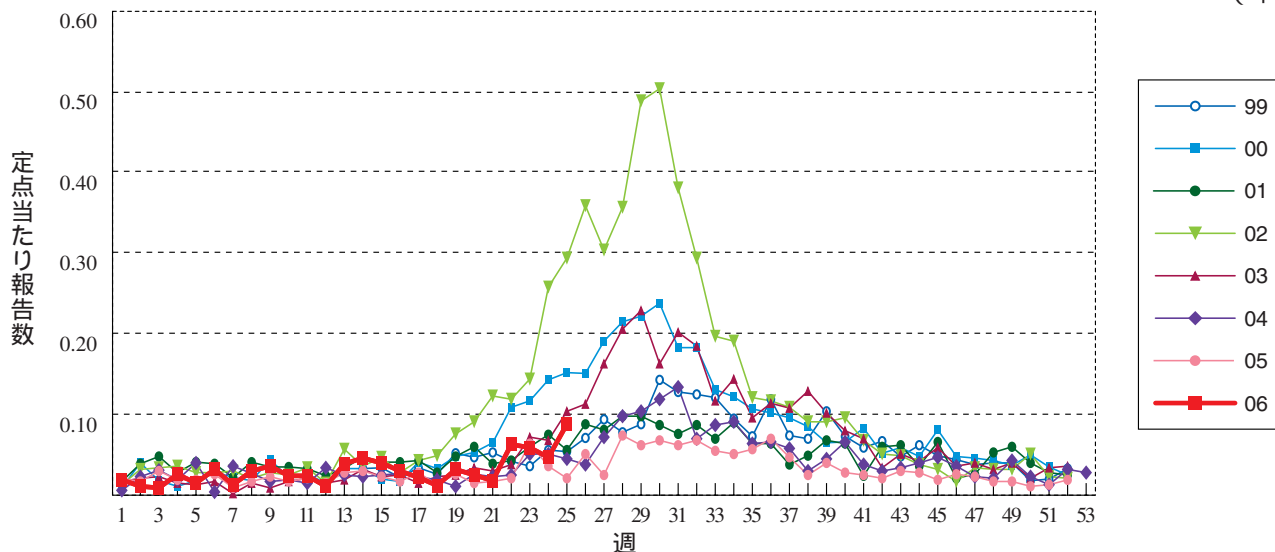
細菌性髄膜炎

(年)



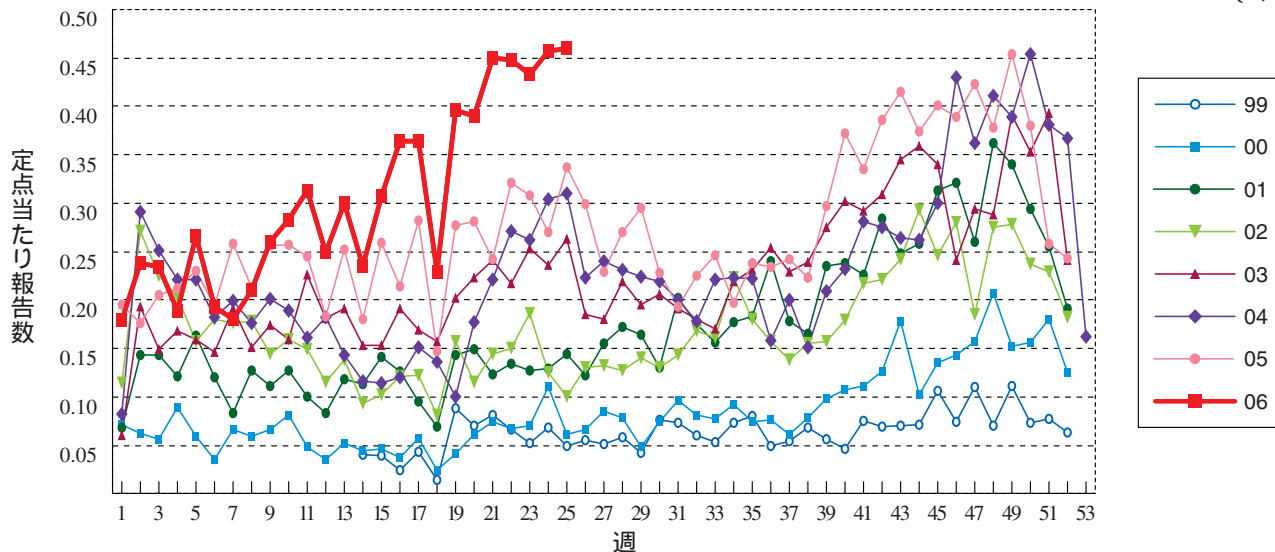
無菌性髄膜炎

(年)



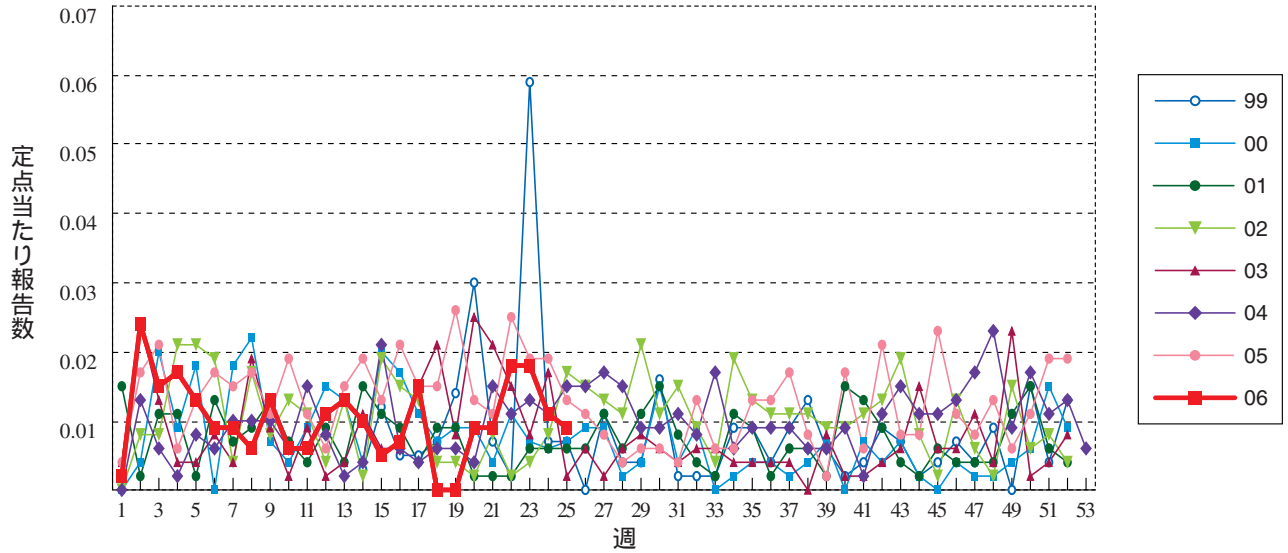
マイコプラズマ肺炎

(年)



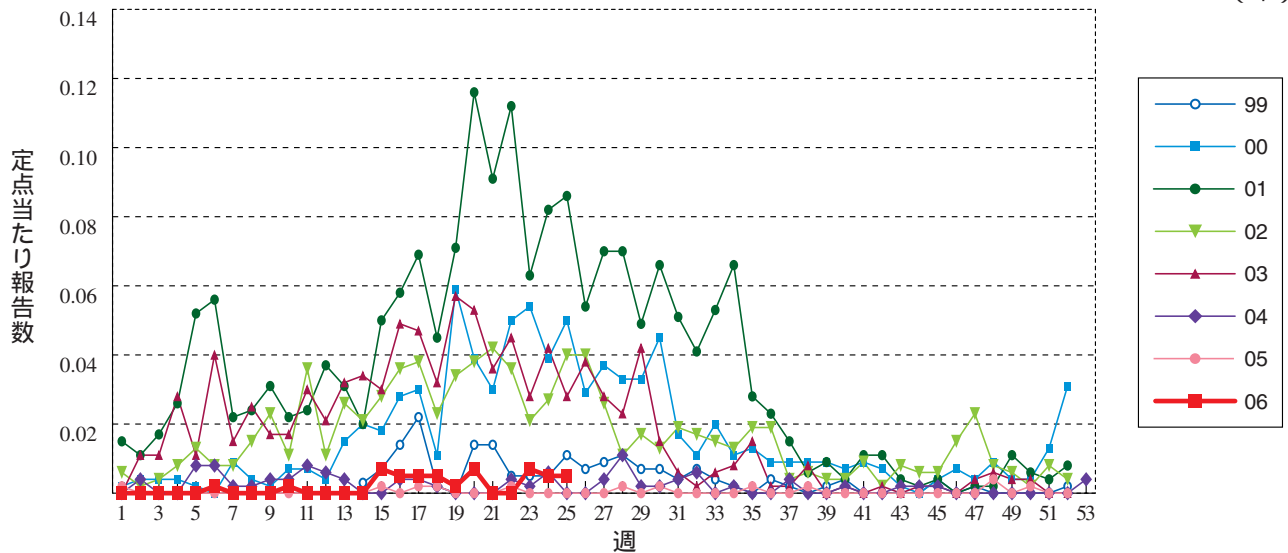
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



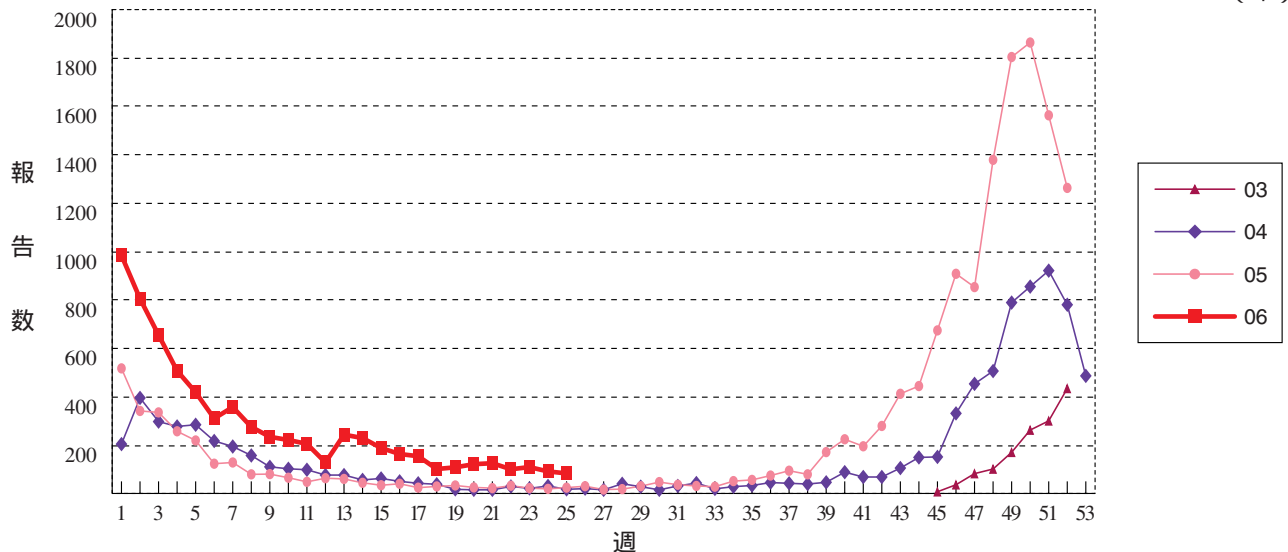
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





25週のデータ

注1)表中の報告数は6月29日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。
 注2)また報告システム変更の影響により、この「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。
 *病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2006年25週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	21
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性 大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	204	-	-	1	42	-	14	67	742	-	36	-	-	4	211	1	12
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	9	-	-	1	11	1	11
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	12	-	2	-	-	1	3	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-	-	2	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	1	-	-	2	6	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	28	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	7	-	-	-	2	-	-	4	27	-	-	-	-	-	6	-	-
千葉県	-	37	-	-	-	4	-	1	3	24	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	29	-	-	1	13	-	9	2	47	-	1	-	-	1	22	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	6	-	1	1	37	-	6	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	1	-	1	-	7	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	8	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	11	-	-	-	-	-	4	-	-
愛知県	1	14	-	-	-	4	-	2	5	44	-	3	-	-	-	16	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	5	13	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	1	-	-	1	10	-	-	-	-	-	8	-	-
大阪府	2	50	-	-	-	5	-	-	10	78	-	-	-	-	-	29	-	-
兵庫県	1	13	-	-	-	-	-	-	3	39	-	1	-	-	1	18	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	35	-	-	-	-	-	13	-	-
広島県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	27	-	1	-	-	-	7	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	4	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	7	-	-	-	1	-	-	2	30	-	1	-	-	-	7	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	30	-	4	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス 感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	15	145	1	19	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	5	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	2	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	2	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	24	-	-	-	1	-	-	7	177	-	-	5	313
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	5
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10
千葉県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	15
東京都	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	1	84
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	22
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	9
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	19	-	-	-	25
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	5
大阪府	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	1	41
兵庫県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	22
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1	2
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
 **ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	111	3	91	-	7	-	79	3	63	23	572	2	41	1	8	-	-
北海道	-	4	-	2	-	-	-	5	1	6	-	14	-	1	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
福島県	-	2	-	2	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	1	6	-	-	-	1	-	1	-	18	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	6	-	-	-	3	-	1	-	18	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	2	-	11	-	-	-	3	-	5	-	25	-	-	-	-	-	-
東京都	-	18	-	4	-	5	-	9	1	8	4	195	1	14	-	1	-	-
神奈川県	-	5	-	2	-	1	-	6	-	4	1	30	-	2	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	-	6	-	-	-	-
長野県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	1	1	9	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	1	2	-	-	-	3	-	4	-	10	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	3	-	-	-	2	-	7	6	48	-	2	-	1	-	-
三重県	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	7	-	1	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	11	-	5	-	1	-	4	-	2	4	58	-	6	-	-	-	-
兵庫県	1	12	-	4	-	-	-	2	1	5	3	21	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	1	2	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	2	-	-	-	2	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-
広島県	1	3	1	5	-	-	-	4	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-
山口県	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	6	-	-	-	2	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	8	285	-	35	-	-	-	37	-	-
北海道	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	8	-	3	-	-	-	1	-	-
東京都	-	47	-	3	-	-	-	3	-	-
神奈川県	-	10	-	2	-	-	-	7	-	-
新潟県	-	3	-	1	-	-	-	2	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	8	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	23	-	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	1	-	-	-	1	-	-
大阪府	2	18	-	1	-	-	-	4	-	-
兵庫県	1	11	-	1	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-
広島県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	19	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	2	19	-	2	-	-	-	1	-	-
大分県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	11	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	12	0.00	10736	3.56	19	0.01	5238	1.74	28	0.04	787	1.23	12	0.03	39	0.09	203	0.46
北海道	-	-	121	0.85	-	-	346	2.44	-	-	15	0.52	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	79	1.88	-	-	105	2.50	1	0.09	13	1.18	-	-	-	-	19	3.17
岩手県	-	-	61	1.56	-	-	55	1.41	-	-	18	1.50	1	0.05	-	-	11	0.58
宮城県	-	-	225	3.69	1	0.02	130	2.13	-	-	1	0.08	-	-	-	-	11	0.92
秋田県	-	-	70	2.00	1	0.03	15	0.43	-	-	7	1.00	-	-	-	-	5	0.63
山形県	1	0.03	107	3.57	-	-	49	1.63	-	-	7	0.88	-	-	1	0.10	9	0.90
福島県	-	-	181	3.77	-	-	95	1.98	-	-	17	1.42	-	-	-	-	4	0.67
茨城県	1	0.01	127	1.72	2	0.03	169	2.28	-	-	43	3.07	-	-	-	-	4	0.67
栃木県	-	-	236	5.13	2	0.04	82	1.78	-	-	25	2.08	-	-	-	-	4	0.57
群馬県	-	-	186	3.00	-	-	133	2.15	2	0.14	45	3.21	-	-	-	-	11	1.38
埼玉県	1	0.01	935	5.84	-	-	253	1.58	3	0.08	45	1.13	-	-	-	-	15	1.67
千葉県	2	0.02	747	5.98	5	0.04	183	1.46	1	0.03	27	0.82	-	-	-	-	3	0.33
東京都	-	-	790	5.64	2	0.01	125	0.89	-	-	11	0.79	-	-	1	0.04	2	0.08
神奈川県	-	-	1440	7.16	-	-	317	1.58	2	0.05	101	2.40	-	-	-	-	3	0.43
新潟県	-	-	314	5.15	-	-	240	3.93	-	-	12	1.20	-	-	-	-	12	1.00
富山県	-	-	104	3.59	-	-	44	1.52	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.80
石川県	-	-	37	1.28	-	-	30	1.03	-	-	5	0.71	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	28	1.27	-	-	16	0.73	-	-	3	1.00	4	0.67	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	30	1.30	-	-	56	2.43	1	0.13	4	0.50	1	0.10	-	-	1	0.10
長野県	-	-	240	4.36	-	-	195	3.55	-	-	18	1.64	1	0.09	3	0.27	5	0.45
岐阜県	-	-	76	1.43	1	0.02	36	0.68	-	-	15	1.50	-	-	-	-	10	2.00
静岡県	-	-	376	4.37	-	-	211	2.45	-	-	13	0.65	-	-	1	0.10	2	0.20
愛知県	1	0.01	486	2.67	3	0.02	191	1.05	5	0.14	38	1.09	-	-	1	0.08	6	0.46
三重県	-	-	100	2.22	-	-	113	2.51	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.03	62	1.94	-	-	28	0.88	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	104	1.41	-	-	82	1.11	-	-	6	0.33	-	-	-	-	1	0.17
大阪府	1	0.01	786	4.12	1	0.01	289	1.51	1	0.02	24	0.52	-	-	2	0.18	15	1.36
兵庫県	-	-	421	3.26	-	-	222	1.72	3	0.09	25	0.71	1	0.09	1	0.09	-	-
奈良県	-	-	56	1.65	-	-	29	0.85	1	0.11	14	1.56	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	153	4.94	-	-	45	1.45	-	-	2	0.50	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	-	-	27	1.42	-	-	72	3.79	-	-	4	1.33	-	-	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	51	2.22	-	-	40	1.74	-	-	2	0.67	-	-	2	0.25	1	0.13
岡山県	1	0.02	134	2.48	-	-	105	1.94	-	-	11	0.92	-	-	1	0.20	-	-
広島県	-	-	173	2.40	1	0.01	74	1.03	-	-	19	1.00	-	-	11	0.52	11	0.52
山口県	-	-	187	3.82	-	-	114	2.33	-	-	11	1.22	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	58	2.64	-	-	55	2.50	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	50	1.56	-	-	70	2.19	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	198	5.35	-	-	54	1.46	1	0.14	37	5.29	1	0.17	-	-	2	0.33
高知県	1	0.03	83	2.68	-	-	32	1.03	-	-	7	2.33	-	-	-	-	3	0.43
福岡県	-	-	382	3.18	-	-	160	1.33	1	0.04	33	1.27	1	0.07	-	-	4	0.27
佐賀県	-	-	57	2.48	-	-	18	0.78	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	5	0.83
長崎県	-	-	52	1.18	-	-	40	0.91	3	0.38	8	1.00	-	-	-	-	5	0.50
熊本県	-	-	164	3.42	-	-	46	0.96	-	-	32	3.56	1	0.07	2	0.13	2	0.13
大分県	2	0.06	173	4.81	-	-	64	1.78	-	-	9	1.80	-	-	6	0.55	-	-
宮崎県	-	-	179	4.84	-	-	73	1.97	-	-	15	3.75	-	-	3	0.43	-	-
鹿児島県	-	-	83	1.48	-	-	287	5.13	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.33
沖縄県	-	-	7	0.21	-	-	50	1.47	2	0.20	20	2.00	-	-	3	0.43	2	0.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2006年25週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	4	0.01	2	0.00	83
北海道	-	-	-	-	21
青森県	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	2	0.33	1
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	1	0.11	-	-	3
千葉県	1	0.11	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	3
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	4
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	3
鹿児島県	2	0.17	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	20

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年25週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2006年25週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第8巻 第25号 2006年7月7日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。